

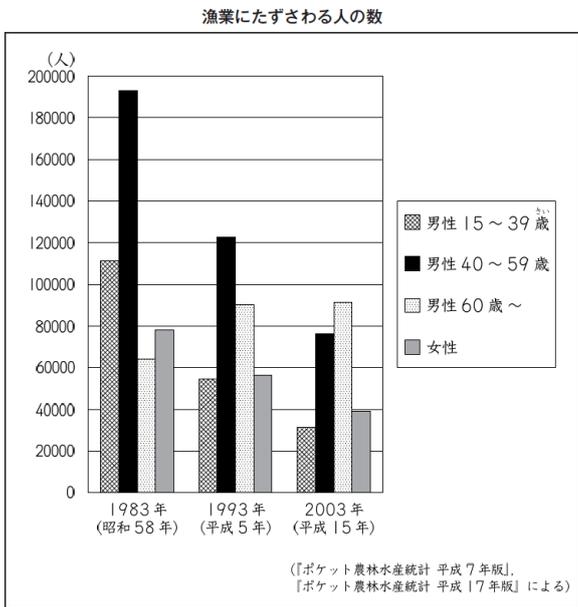
# Challenge

6年 算数

## チャレンジ問題 7月 ① ( 月 日)

名前	
----	--

1 みわさんは、日本の漁業の学習で右の棒グラフをんでいます。この棒グラフは、漁業にたずさわる人の数を、男性の年齢別のグループと女性のグループに分けて、1983年（昭和58年）から10年ごとに表しています。



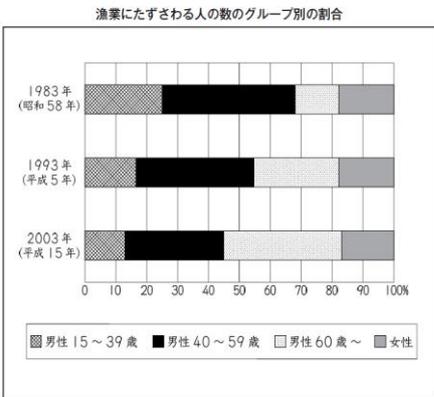
(1) 1983年（昭和58年）で、漁業にたずさわる人の数がいちばん多いのは、どのグループですか。また、2003年（平成15年）で漁業にたずさわる人の数が一番多いのは、どのグループですか。下の1~4の中から、それぞれ1つずつ選んで、その番号を書きましょう。

1983年	2003年
-------	-------

- 1 男性15~39歳      2 男性40~59歳
- 3 男性60歳~      4 女性

(2) 前の棒グラフをみると、漁業にたずさわる人の数が変わってきたことがわかります。1983年（昭和58年）から2003年（平成15年）までに、全体の数がどのように変わってきたかを書きましょう。

(3) 次に、みわさんは、1983年（昭和58年）から10年ごとに、漁業にたずさわる人の数のグループ別の割合を、帯グラフで表してみました。この帯グラフをみると、1983年（昭和58年）から2003年（平成15年）までの変化について、どのようなことがわかりますか。下の1~4までのの中から正しいものをすべて選んで、その番号を書きましょう。



- 1 漁業にたずさわる人の数が減っていること
- 2 「男性15~39歳」の漁業にたずさわる人の数の割合が、減っていること
- 3 「女性」の漁業にたずさわる人の数の割合が、およそ半分になっていること
- 4 「男性60歳~」の漁業にたずさわる人の数の割合が、2倍よりも増えていること。

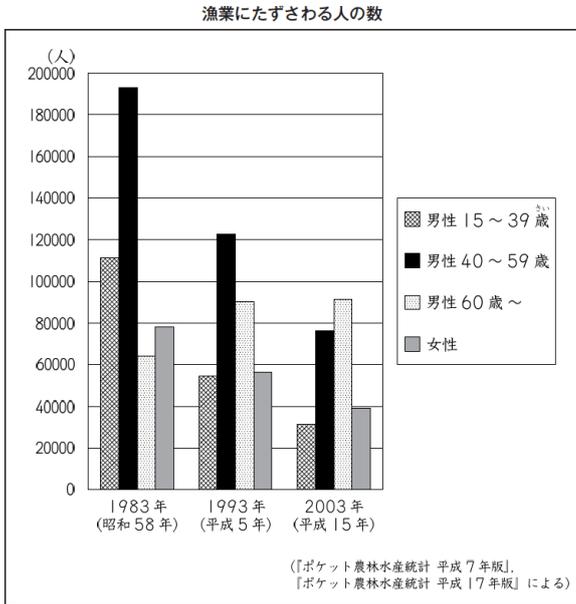
# Challenge

6年 算数

## チャレンジ問題 7月 ① ( 月 日)

名前	解答
----	----

1 みわさんは、日本の漁業の学習で右の棒グラフをんでいます。この棒グラフは、漁業にたずさわる人の数を、男性の年齢別のグループと女性のグループに分けて、1983年（昭和58年）から10年ごとに表しています。



(1) 1983年（昭和58年）で、漁業にたずさわる人の数がいちばん多いのは、どのグループですか。また、2003年（平成15年）で漁業にたずさわる人の数が一番多いのは、どのグループですか。下の1~4の中から、それぞれ1つずつ選んで、その番号を書きましょう。

1983年 <b>2</b>	2003年 <b>3</b>
-------------------	-------------------

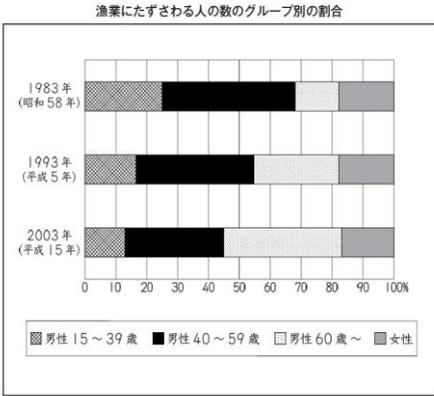
- 1 男性15~39歳      2 男性40~59歳  
3 男性60歳~      4 女性

(2) 前の棒グラフをみると、漁業にたずさわる人の数が変わってきたことがわかります。1983年（昭和58年）から2003年（平成15年）までに、全体の数がどのように変わってきたかを書きましょう。

1983年から順に、棒の長さが短くなっていることが分かります。

**(正答例)** ・全体の数は、減ってきた。  
・全体の数は、1983年が約44万人、(1993年が約33万人) 2003年が約24万人と変わってきた。

(3) 次に、みわさんは、1983年（昭和58年）から10年ごとに、漁業にたずさわる人の数のグループ別の割合を、帯グラフで表してみました。この帯グラフをみると、1983年（昭和58年）から2003年（平成15年）までの変化について、どのようなことがわかりますか。下の1~4までのの中から正しいものをすべて選んで、その番号を書きましょう。



- 1 漁業にたずさわる人の数が減っていること  
2 「男性15~39歳」の漁業にたずさわる人の数の割合が、減っていること  
3 「女性」の漁業にたずさわる人の数の割合が、およそ半分になっていること  
4 「男性60歳~」の漁業にたずさわる人の数の割合が、2倍よりも増えていること。

<b>2 , 4</b>
--------------

## (参考) 過去の調査における正答率

問題番号	調査の名称 (実施学年)	正答率 (%)
1	(1)	91.0
	(2)	85.3
	(3)	54.1

※正答率は6学年

## (参考) 解答類型及び過去の調査における反応率 (6学年)

◎ … 解答として求める条件をすべて満たしている正答

○ … 設問の趣旨に即し必要な条件を満たしている正答

問題番号	解答類型	反応率 (%)	正答		
1	(1)	1 1983年を2, 2003年を3 と解答しているもの	91.0	◎	
		2 1983年の2 のみを正しく解答しているもの	5.2		
		3 2003年の3 のみを正しく解答しているもの	1.6		
		上記以外の解答	1.6		
		無解答	0.7		
	(2)	(正答の条件) 次の①または②を書いている。 ① 全体の数は減少していること ② 1983年と2003年における具体的な数値 ~~~~~ (正答例) ・ 全体の数は、減ってきた。 ・ 全体の数は、1983年が約44万人、(1993年が約33万人) 2003年が約24万人と変わってきた。			
		1 ①を書いているもの ①, ②を書いているもの	85.1	◎	
		2 ②を書いているもの	0.2	◎	
		3 ①の否定を書いているもの (全体の数が変わっていないことや増加しているということ を書いている)	0.5		
		上記以外の解答	10.9		
		無解答	3.3		
		(3)	(注意) 番号の順序は問わない。		
			1 2と4 と解答しているもの	54.1	◎
	2 2 のみを正しく解答しているもの		28.7		
	3 4 のみを正しく解答しているもの		8.9		
	上記以外の解答		7.0		
	無解答	1.2			